

山形県の古木・名木 No.41

小杉の大杉 (こすぎのおおすぎ) 〈曲川の大杉 (まがりかわのおおすぎ)〉

最上郡鮭川村大字曲川字小杉

(案内略図)

この大杉は、楢山丘陵の西端にあり、曲川左岸にそびえる大杉で、推定樹齢七～八百年といわれる。根回り6.3m、樹高約20m、枝張り17mあり、幹が根元から三叉状に分岐している。外形は円錐状を呈し、最上峡谷に群生する天然杉と同種のもので神代杉とも呼ばれている。

昭和61年11月27日、鮭川村指定天然記念物に指定されているが、その樹姿から近年「トトロの木」とも愛称され、県外からも多くの見学者が訪れるようになった。木道の調査設計提案は当財団によるもの。

(山形県みどり推進機構)



曲川の大杉

大杉は推定樹齢七 八百年といわれ、根回り六 三メートル、樹高約二 千メートル、枝張 七メートルあり、根元から三叉状に幹が分岐し、上部は枝が簇生する。日本海側の「ウラスギ」に属し、最上峡谷に群生する天然杉と同種のもので、神代杉とも呼ばれています。

鮭川村教育委員会

【森林やまがた65号(2002年8月)記載】